

銀行名	第四銀行
タイトル	「だいしアカデミー」の開催
取組み内容	<p><b>【経緯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度に当行創立140周年事業として、今後の新潟を担う子どもたちの育成支援のため、各分野でプロとして活躍する人々を講師として招き授業を行う「だいしアカデミー」を開始。</li> <li>・以前より社会貢献活動として行ってきた金融教育活動も「だいしアカデミー」に統合した。</li> </ul> <p><b>【取組内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当行行員が講師を務める「金融」をはじめ、文化芸術やスポーツなどに親しむことができる体験型の授業を数多く実施（科学・美術・野球・サッカーなど）</li> </ul> <p>「金融」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本店営業部、高田営業部、長岡営業部にて「夏休み！親子銀行探検隊」として県内の小学生とその保護者を招き、銀行内部を探検するなどして金融教育を実施。</li> <li>・上記とは別に、主に中高生を対象とした職場体験学習や出張授業など金融教育に各営業店で積極的に取り組んでいる。</li> <li>・また26年度は、地域の職業体験イベントに銀行の模擬店をブース出展し、子どもたちが銀行員とそのお客さまを体験。</li> </ul> <p>「科学」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜の専門化（研究者）から、恐竜の時代について学び、恐竜の骨組み作成や、骨の模型に自分のイメージした恐竜の色の粘土で肉付けをしていく作業を体験。</li> </ul> <p>「美術」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の大学から講師を招き、ものづくりを体験。 エコバックに羊毛で自分の考えた模様をつける体験、グラスに砂を吹き付けて好きな模様を浮かび上がらせる体験で、世界に一つだけのオリジナル作品を作成。</li> </ul> <p>「スポーツ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県内のプロチームを応援するため、子どもたちを試合に招待したり、スタジアムのバックヤードを見学できるイベントを開催。</li> </ul> <p><b>【取組の効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「だいしアカデミー」全体では例年2,000名を超える子どもたちから参加をいただいている。参加者からは「普段はできない体験ができた」「夏休みの自由研究のヒントになった」など、高い評価をいただいている。</li> <li>・特に金融のイベントについては「正しいお金の使い方を考えるよい機会になった」「銀行員でないと入れない場所を見ることができてよかった」などの感想をいただき、金融についての理解を深め、銀行を身近に感じていただくきっかけとすることができた。</li> <li>・講師を務めた行員自身も、「平易な言葉で金融を説明することの難しさを体験すること」などを通じて成長がみられた。</li> </ul>



# にいがたのきみたちに プレゼントしちゃうよ!

だいし ぎんこう  
第四銀行がこれまで営業を続けてこられたのは、  
にいがた みな  
新潟の皆さんのおかげです。  
かんしゃ  
感謝の気持ちを込めて、これからのにいがた  
しょうがくせい ちゅうがくせい みな  
小学生、中学生の皆さんに色々な「体験」をプレゼントします!

さんかひ  
参加費  
むりよう  
無料

## ミライきのばそう だいし アカデミー

### カルチャー



#### 金融 (きんゆう)

##### 銀行ってなにしているの?

にんき せいかく なつやす ぎんこう たんけんたい  
人気企画の「夏休み!銀行探検隊」。  
ぎんこう内の見学やクイズなどを通じ  
て、ぎんこうのしごと けいざいについて学  
びます。  
(第四銀行職員)

#### 科学 (かがく)

##### 化石標本をつくろう!

がんせき しよくぶつ かせき と だ か せき  
若石から植物化石を取り出す化石  
ほくつ せきまがき たいけん  
発掘の作業を体験します。また、化  
石や恐竜についてクイズで楽し  
く学びます。  
(共催:新潟県立自然科学館)

#### 美術 (びじゅつ)

##### 「世界にひとつだけ」を つくろう!

じぶんだけのデザインで、ガラスの  
お皿や、木枠と糸でタペストリー  
(壁掛け)を作り、ものづくりの喜び  
や楽しさを体感します。  
(共催:長岡造形大学)

NEW

#### クッキング

##### 夏にスッキリ! 和菓子作りに挑戦!

お買い物シミュレーションをと  
おし  
て経済を学びながら、ひんやりつめ  
たい和菓子の水まんじゅうづくりに  
挑戦します。  
(共催:にいがた製菓・調理師専門  
学校えぶろん)

### スポーツ



#### サッカー

##### みんなのチケット代は なにに使われているの?

かんたん けいざい しよく ぶつ たい  
簡単な経済の仕組みとスタジアムの舞台裏  
を学べる特別なバックヤードツアーに参加。  
ツアー後、プロの試合を間近で観戦します。  
(共催:アルビレックス新潟)

#### 野球 (やきゅう)

プロの試合を間近で観戦します。  
(新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ)

#### バスケットボール

プロの試合を間近で観戦します。  
(新潟アルビレックスBB)



参加費 どれも無料  
定員 各回20~40名程度

# 見て、聞いて、感じる楽しさを、もっと子どもたちに。

それぞれの内容詳細、お申し込みは第四銀行ホームページ(<http://www.daishi-bank.co.jp/>)の専用バナーより!

**参加費** いずれも無料 **定員** 各回20~40名程度

**お申込方法** 第四銀行ホームページの申込フォームに、必要事項を入力してお申し込みください。  
FAX(025-224-7769)または、第四銀行の窓口でも受け付けいたします。

※当日、撮影した映像や写真等を第四銀行の広報物に使用させていただきます可能性がございます。あらかじめご了承ください。



## カルチャー



### 金融

#### 銀行ってなにしているの?

人気企画の「夏休み銀行探検隊」。銀行内の見学やクイズなどを通じて、銀行の仕事や経済について学びます。(第四銀行職員)



- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 第四銀行 本店 / 8月5日(水)、8月7日(金)
- (日程) 第四銀行 長岡営業部 / 8月17日(月)
- 第四銀行 高田営業部 / 8月 7日(金)

### 科学

#### 化石標本をつくろう!

岩石から植物化石を取り出す化石発掘の作業を体験します。また、化石や恐竜についてクイズで楽しく学びます。(共催:新潟県立自然科学館)

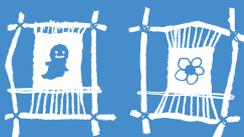


- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 新潟県立自然科学館
- 日程: 8月10日(月)
- 8月11日(火)

### 美術

#### 「世界にひとつだけ」をつくろう!

自分だけのデザインで、ガラスのお皿や、木枠と糸でタペストリー(壁掛け)を作り、ものづくりの喜びや楽しさを体感します。(共催:長岡造形大学)



- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: 長岡造形大学
- 日程: 7月29日(水)
- 7月30日(木)

### NEW クッキング

#### 夏にスッキリ! 和菓子作りに挑戦!

お買い物シミュレーションをとおして経済を学びながら、ひんやりつめたい和菓子の水まんじゅうづくりに挑戦します。

(共催:にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん)

- 対象: 県内にお住まいの親子
- 場所: にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん
- 日程: 8月4日(火)
- 8月6日(木)



## スポーツ



### サッカー

#### みんなのチケット代はなにに使われているの?

簡単な経済の仕組みとスタジアムの舞台裏を学べる特別なバックヤードツアーに参加。ツアー後、プロの試合を間近で観戦します。(共催:アルビレックス新潟)

- 対象: 県内にお住まいの、サッカーが好きな子どもたちとそのご家族
- 場所: デンカビッグスワンスタジアム
- 日程: 9月12日(土)、9月26日(土)

### 野球

プロの試合を間近で観戦します。(新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ)

- 対象: 県内の子どもたちで構成される野球チーム
- 場所: 県内球場
- 日程: ホームページにてお知らせ



### バスケットボール

プロの試合を間近で観戦します。(新潟アルビレックスBB)

- 対象: 県内の子どもたちで構成されるバスケットボールチーム
- 場所: 県内体育館
- 日程: ホームページにてお知らせ



### 保護者の方へ

この「だいしアカデミー」は、新潟の未来を担う子どもたちに感性を育んでいただくための取り組みです。地域の皆さまへの感謝を含め、平成25年度の第四銀行創立140周年を記念して始めました。今年は、一部の授業に銀行の仕組みや簡単な経済のお話を組み入れています。「だいしアカデミー」で、それぞれの分野で活躍するプロに接するなど特別な体験を通し、「好きなことを伸ばす」「初めての経験で学ぶ」助けとしていただければ幸いです。

銀行名	北越銀行
タイトル	地域貢献に関する取組み「北銀奨学会」
取組み内容	<p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の有為な人材育成に貢献することを目的に、昭和 37 年、当行創業 85 年の折に、北越銀行独自の奨学金制度として「北銀奨学会」を設立。</li> <li>・ 設立以来 53 年経過するなか、毎年 25 名程度の大学進学者に奨学金を給付している。</li> <li>・ 卒業生は既に 1 千名を超えており、新潟県内において一番の歴史と規模を誇っている。</li> </ul> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新潟県内の高等学校から進学された方を対象に、4 年間返還義務のない奨学金を給付している。</li> <li>・ 毎年夏に奨学生との懇談会を開催し、近況や将来などに関する話し合いの場を設けている。</li> <li>・ 26 年度は、卒業生が 1 千名を超えたことなどを機に、奨学生 O B の方による講演会を開催したほか、奨学生 O B の方々からの現役学生にむけた言葉をまとめた文集「思い出」を作成するなど、奨学生間の交流促進やネットワーク化を図っている。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行経営目標である「お客さまの期待に応え地域に貢献する」という主旨のもと、その歴史と実績から当行を代表する社会貢献活動となっている。</li> <li>・ 多くの学生の皆様からも感謝の声をいただいております、本取組みによる地域貢献を継続していく。</li> </ul>

銀行名	山梨中央銀行
タイトル	小学校低学年（１～２年生）対象の金銭教育授業の実施
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい社会づくりのために、金銭教育を通じて、「将来を担う子どもたちのお金や物を大切にすの心の育成」、「お金の価値を学ぶことによる感謝や自立の心の育成」などを狙っている。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容  小学校低学年向けテキスト「おかねのたび」による金銭教育  紙芝居「おかねのたび」の読み聞かせ  黒板に登場人物のパネルを掲出して、お金の流れの説明  まとめ  A．お金の役割、B．お金の大切さ、C．保護者への感謝について  授業終了後、児童にテキスト「おかねのたび」を各1冊贈呈。</li> <li>・平成26年度実績  実施回数 2回  参加人数 51名</li> </ul> <p><b>【取組みの成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年の取組開始以来、学校側の理解のもと道徳などの授業の一環として毎年実施している。  受講された児童から、「とても楽しくお金の勉強ができた」、「お金の大切に使います」などの好意的な感想が寄せられており、金銭教育の一助となっている。</li> </ul>

銀行名	山梨中央銀行
タイトル	職場体験学習の受入れ
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校が「道徳」や「総合学習」などの授業の一環として実施している職場体験学習に協力している。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>銀行業務の説明、当行の概況</li> <li>支店（営業室など）見学</li> <li>応対・電話マナー、札勘・加算機体験</li> <li>ロビーでのお客様対応（あいさつ、送迎など）</li> <li>質疑応答など</li> </ul> </li> <li>・平成 26 年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施回数 14 回</li> <li>参加人数 56 名</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【取組みの成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年多くの学校からの要請により、小学校低学年の職場見学から大学生への講義まで、幅広く受け入れている。「銀行の仕事を知ることができた」「自分の生き方や将来の進路を考える機会になった」などの好意的な感想をいただいております、有意義なキャリア教育の機会として、各学校からの受入れ要請が多く寄せられています。</li> </ul>

銀行名	山梨中央銀行
タイトル	エコノミクス甲子園山梨大会の開催
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定非営利活動法人金融知力普及協会が平成 19 年から開催している全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の趣旨に賛同し、地方大会（山梨大会）を平成 23 年から主催している。</li> </ul> <p>高校生に、世の中がどのような金融経済の仕組みで動いているのかを理解してもらおうとともに、「自分のライフデザイン」や「自分とお金の関わり方」について、クイズを通して考えるきっかけとしてもらうことを目指している。</p> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>筆記クイズ（4 択 50 問のマークシート形式で出題）</li> <li>早押しクイズ</li> <li>決勝戦「3 ヒントクイズ」</li> </ul> </li> <li>・平成 26 年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>参加校数 10 校</li> <li>参加人数 56 名(28 チーム)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【取組みの成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生に楽しみながら金融・経済を学べる機会を提供できた。また、大会参加をきっかけとして金融・経済に対する興味を喚起できた。</li> <li>・開催した 4 回とも参加者は 50 名を超えており、金融経済教育の普及が進んでいる。</li> </ul>

銀行名	山梨中央銀行
タイトル	森林整備事業（里地里山保全事業）の実施
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 22 年 9 月に、環境保全活動に対する基本的な考え方を明確化するとともに、役職員一人ひとりが自らの役割を自覚するため「環境方針」を制定した。その環境方針のもと、平成 23 年 8 月から持続可能な社会の形成に向けた環境保全活動として実施している。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>耕作放棄地での野菜栽培等 耕作放棄地（653 ㎡）において、スイートコーンやジャガイモ等を栽培。</li> <li>森林の整備 荒廃した森林（4,759 ㎡）の間伐、山桜等 600 本の植樹、下草刈り。</li> </ul> </li> <li>平成 26 年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>実施回数 5 回</li> <li>参加人数 381 名（平成 23 年 8 月以降延べ 1,490 名）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【取組みの成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎回約 100 名が参加しており、役職員の環境問題への意識を高めるきっかけとなっている。また、本事業は地元の農業関係者の協力のもと実施しており、地域の皆さまとの親交も図られている。</li> </ul>

銀行名	八十二銀行
タイトル	地域ブランド化による地域経済循環効果創出事業支援
取組み内容	<p>1．概要</p> <p>(1) 背景</p> <p>ア．山形村は長野県中部の松本盆地に位置し、標高約 700m の冷涼で寒暖差大きい気候を活かした農業地帯。</p> <p>イ．26 年 1 月に構造改革特別区域(特区)申請を行い、3 月に「信州山形ワイン特区」として認定。</p> <p>ウ．上記イにより、特区内で生産された果実を原料として果実酒を製造しようとする場合、酒税法に定められている最低製造数量基準が 6 キロリットルから 2 キロリットルに緩和され、小規模事業者の参入が容易になり、6 次産業として地域の活性化につながる事が期待される。</p> <p>(2) 事業概要</p> <p>ア．地元事業者 A が「信州山形ワイン特区」を活かしたワイン醸造施設での雇用創出のほか、観光産業との連携により、地域経済の好循環に繋げていくことを計画。</p> <p>イ．ワインの原材料として山葡萄の品種「ヤマ・ソービニオン」を使用することを検討。当該品種は色素が濃厚で酸度が高く、渋みも強いといった特徴あるブドウで、冷涼な気候の山形村で栽培することで、更に特徴が際立つ。</p> <p>ウ．この特徴ある山形村産のブドウを村内で醸造し、「山葡萄ワイン」を地域ブランド商品として定着化を図るために、長野県、山形村、松本大学、山形村商工会、八十二銀行等が支援のラウンドテーブルを形成し、事業計画の策定を支援。</p> <p>エ．事業化以降は、観光客が利用する村内および近郊の飲食施設や宿泊施設等での販売により観光産業との一体的な効果の創出を目指していくもの。</p> <p>2．支援内容</p> <p>(1) 醸造設備購入にあたり、当行からの資金調達以外に、総務省の「地域経済循環創造事業交付金」の利用を検討。当行では申請時における事業計画段階からサポートし、採択を受けた。</p> <p>(2) また、当行融資についても当該交付金の趣旨に則り、担保や保証に依存しない、事業キャッシュフロー主体の対応を実施。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>

銀行名	八十二銀行
タイトル	「八十二の森」活動の実施
取組み内容	<p>1. 概要</p> <p>(1) 当行のふるさとの森である長野県の森林を守るため、21年より「八十二の森」活動を実施。</p> <p>(2) 長野県内5カ所の「八十二の森」活動拠点で、職員による森林整備活動を実施。</p> <p>(3) 26年度は、10回の活動に延べ923名の役職員・家族が参加し、下草刈り、間伐、植樹、食害防止ネット巻等を実施。</p> <p>2. 目的</p> <p>森林整備活動を通じ、ふるさとの森林を守るとともに森林によるCO2吸収効果高め、地球温暖化防止に貢献してまいります。</p> <div data-bbox="464 853 898 1359" data-label="Image"> <p>【「八十二の森」活動拠点】</p> <p>長野市 太座法師池の森</p> <p>上田市 菅平の森</p> <p>松本市 美鈴湖の森</p> <p>下諏訪町 いずみ湖の森</p> <p>飯田市 太平峠県民の森</p> </div> <div data-bbox="464 1413 1152 1800" data-label="Image"> </div>

以上

銀行名	八十二銀行
タイトル	環境ボランティアの実施
取組み内容	<p>1. 概要</p> <p>(1) 当行は従来から「環境ボランティア活動」を積極的に実施。</p> <p>(2) 26年度は、各地で行政・NPO主催の森林整備、特定外来生物駆除、清掃活動などの環境ボランティアに延べ4,407名の役職員が参加。</p> <p>(3) 26年度からは、生物多様性保全活動の一環として、特定外来生物「アレチウリ」の駆除ボランティアを実施。また、7~9月にかけて、小諸市・駒ヶ根市において合計3回のボランティアを実施し、延べ67名の役職員が参加。</p> <div data-bbox="443 672 1353 1350" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">以上</p>

銀行名	八十二銀行
タイトル	環境教育の実施
取組み内容	<p>1. 概要</p> <p>(1) 当行は地域社会の未来を担う子供たちへの環境教育を実施。</p> <p>(2) これまでに長野県内外の小学生約 1,000 名に対し、当行独自に Kids' ISO プログラムの実施を支援。</p> <p>(3) 20 年度からは長野県の「キッズ ISO プログラム事業」に協力し、ワークブック購入資金の支援を実施。26 年度は小学生延べ 258 名の環境教育を実施</p> <div data-bbox="448 645 1158 1169" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="448 1196 1038 1261" data-label="Caption"> <p>職員の子どもに対して環境教育を実施</p> </div> <div data-bbox="448 1290 1131 1816" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="448 1843 1131 1899" data-label="Caption"> <p>職員の子どもが Kids'ISO 初級編国際認定証を授与</p> </div>

以上

銀行名	八十二銀行
タイトル	地域貢献に関する取組（金融経済教育への取組）
取組み内容	<p>1．小学校 本部にてお金の役割についての講義や札勘定等の簡単な業務を経験する、職場体験学習を実施</p> <p>2．中学校・高等学校 （1）営業店で職場体験学習を実施。実際の業務を1～2日間で体験する。 （2）高等学校ではエコノミクス甲子園を開催。開催前に参加者向けに各校へ行員が出向き、金融経済の講義を実施。</p> <p>3．大学 信州大学経済学部にて、「地域活性化と金融」をテーマに、法人部副部長が当行の取組を解説する講義を実施。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>

銀行名	北陸銀行
タイトル	北陸新幹線開業に伴う地域活性化への取り組み
取組み内容	<p>・平成27年3月14日の北陸新幹線開業による効果を高めるため、当行では広域ネットワークの強みを活かし、地域活性化に繋がる各種取り組みを実施。</p> <p>・北陸新幹線開業後も引き続き、北陸と首都圏の橋渡しとなるべく活動を継続していく。</p> <p><b>Ⅳ. 特集 北陸新幹線開業をビジネスチャンスに!</b>  ほくほくフィナンシャルグループ (北陸銀行)</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成27年3月14日に北陸新幹線が金沢まで開業しました。北陸地域と首都圏との時間・距離が短縮され、観光・ビジネス両面で大きな経済効果が期待されています。</li> <li>● 融資など本業を通じたお取引先への支援に加えて、当行の持つ広域ネットワークを活用し、新幹線開業効果を高めるための各種取り組みを行いました。</li> </ul> <p><b>機運醸成</b> 機運醸成や自治体PRに向けた各種取組み</p> <p>①富山・金沢にカウントダウンボードの設置 (=写真左)  ②東京都内店舗での富山・石川の自治体PR (=写真右)  ③新幹線ロゴ入り名刺の配布 等</p> <p><b>新商品提供</b> 北陸新幹線デビュー 記念商品</p> <p>北陸新幹線開業にあわせ、期間限定の「国債パック定期預金」と「投信パック定期預金」を発売しました(期間:平成27年3月5日から平成27年5月29日まで)。</p> <p><b>並行在来線も応援</b> 「あいの風とやま鉄道ファンクラブ」への入会</p> <p>北陸新幹線開業に伴ってJRより分離される並行在来線の運営を引受ける上記会員を募集したところ、当行本支店、関連会社、親子会員合わせて1,000名を超える入会申込がありました。地域インフラとして不可欠な並行在来線を様々な面で応援しています。</p> <p><b>商談会開催</b> 新幹線開業関連の商談会企画・開催</p> <p>平成27年1月に、A社が開催する「北陸新幹線フェア」(平成27年3月開催)へ出展する業者と本社との個別商談会を富山で開催しました。</p> <p>平成27年6月には「ビジネス・サミット2015」の開催を予定しており、北陸新幹線の開業で首都圏が一層近くなった富山市を会場に「食」と「観光」に関連する企業が会します。</p> <p><b>平成27年度は 北海道新幹線が開業!</b></p> <p>平成27年度末の北海道新幹線開業に向けて、北陸銀行9店舗と北海道銀行43店舗に、開業カウントダウンボードを設置し、北海道内で機運醸成を図っています。</p> <p>平成27年6月公表&lt;地域密着型金融の推進について&gt;より抜粋</p>

銀行名	富山銀行
タイトル	富山大学経済学部での寄附講座「銀行論」の実施
取組み内容	<p>富山大学において平成 26 年前学期の間、全 15 時限に亘り、当行役職員らが講師を務めて寄附講義「銀行論」を実施しました。</p> <p>地域貢献・文化支援活動の一環として平成 16 年より隔年で実施しており、今回で 6 回目となります。</p> 

銀行名	富山銀行
タイトル	「全店一斉ボランティア清掃活動」の実施
取組み内容	<p>平成 27 年 7 月 4 日、「全店一斉ボランティア清掃活動」を実施しました。</p> <p>当行では、創立 40 周年（平成 6 年 2 月）から毎年ボランティア清掃活動を全行挙げて実施しており、今年で延べ 25 回目となります。今回も営業店ごとに、県内計 37 カ所で実施しました。</p> 

銀行名	富山銀行
タイトル	「社会に学ぶ14歳の挑戦」の受け入れ
取組み内容	<p>3つの支店において、「社会に学ぶ14歳の挑戦」として地元の中中学生9名を受け入れました。主な活動として、支店・本部の見学、自分の口座作成、お取引先へ支店長らと同行訪問、あいさつ・言葉遣い・身だしなみのレクチャー等を行い、充実した時間を過ごしました。</p> 

銀行名	富山銀行
タイトル	「夢作文大募集 12」の実施
取組み内容	<p>県内の小学生を対象に「夢」をテーマとした作文を募集する企画である「夢作文大募集」を実施しました。</p> <p>本企画は、次代を担う子供たちが夢をもって健やかに成長することを願い、平成15年度より毎年実施している取組みで、今回で12回目を迎えました。</p> 

銀行名	富山銀行
タイトル	「ポエム大賞」および「ポエム教室」の実施
取組み内容	<p>小・中・高校生を対象に詩を募集する企画である「高岡・山町ポエム大賞」を実施しており、毎年、直木賞作家のねじめ正一氏に選者を務めていただくとともに、県内各地の小学校等で「ポエム出前教室」を開催しています。ポエム大賞は今年で12回目を迎えました。</p> 

銀行名	北國銀行
タイトル	金融経済教育への取組み
取組み内容	<p><b>【主旨】</b>  小学4年生から6年生向けとその保護者を対象として金融経済教育イベント「夏休み親子銀行探検隊」を地域の親子向けに開催し、普段見ることのできない銀行内部の見学やお金の大切さや使い方について学ぶ。</p> <p><b>【当行取組み】</b>  例年約30組の親子が参加し、銀行の見学や実際のお金に触れたりしながらお金の大切さについて分かりやすく伝え、保護者からも好評を得ている。</p>

銀行名	北國銀行
タイトル	子育て支援の取組み
取組み内容	<p><b>【主旨】</b>  地域の幼稚園・保育園等に向けに子育て支援取組みの一環としてオーケストラアンサンブル金沢による出張型の「北國 Happy! コンサート」を開催。  地域の子供たちに「プロが演奏する素晴らしい音楽と出会う喜びを感じていただきたい」という思いで継続的に実施している。</p> <p><b>【当行取組み】</b>  平成 26 年度には石川県、富山県の保育園など 30 カ所でコンサートを開催。</p>

銀行名	北國銀行
タイトル	環境への取組み
取組み内容	<p><b>【主旨】</b>  環境保全活動の一環として、石川県が実施する「企業の森づくり推進事業」に参画し、CO 削減に取り組んでいる。</p> <p><b>【当行取組み】</b>  平成22年7月に石川県と「県有林における企業の森づくり活動実施に関する協定書」を締結し、石川県森林公園において「北國の森」づくりに継続して取組み、植樹や下刈り、遊歩道整備などの森林整備を役職員のボランティアで実施している。</p>

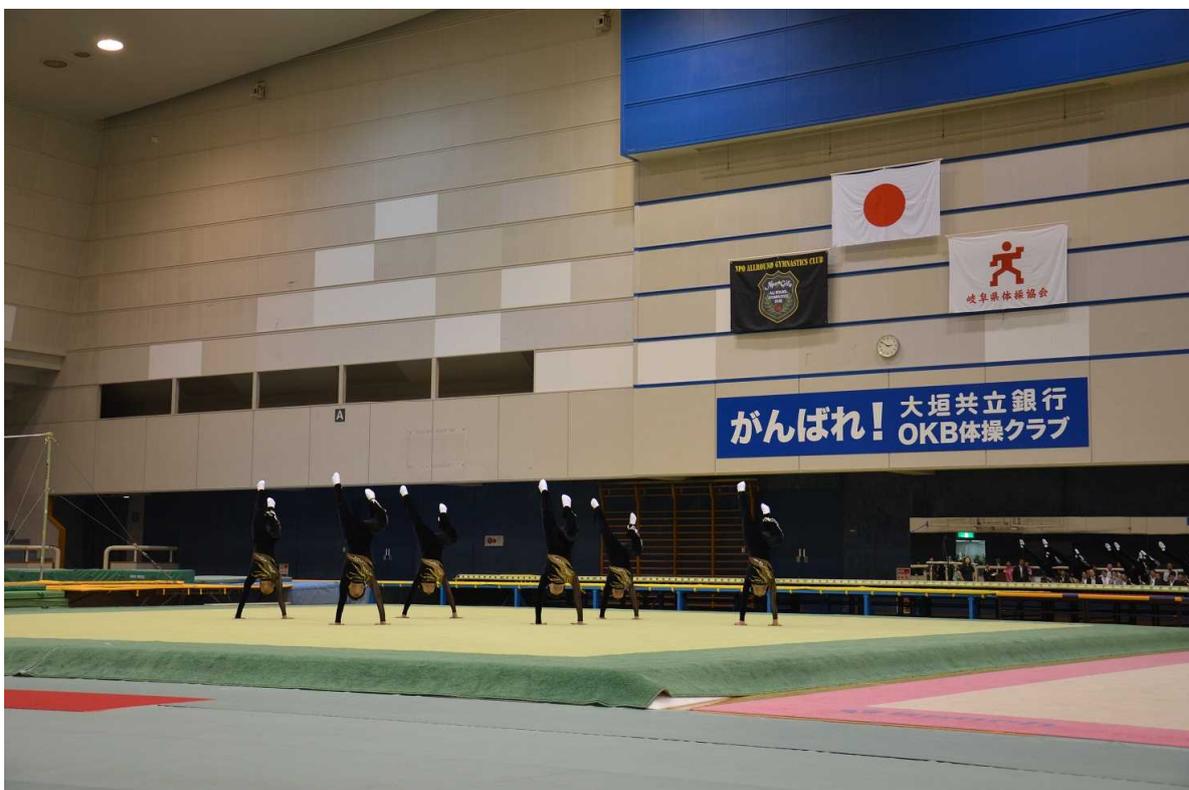
銀行名	福井銀行
タイトル	「ふくぎん夏休み親子銀行員体験ツアー」の開催 (金融経済教育の取組み)
取組み内容	<p>銀行の仕事やお金の歴史を知ることにより、仕事への夢を持ち、お金の大切さを学ぶ場を提供することを目的に、福井銀行として初めての取組みとして、「ふくぎん夏休み親子銀行員体験ツアー」を開催しました。</p> <p>午前の部は当行グループ職員の親子 16 組 36 名が参加し、午後の部は一般参加の親子 13 組 29 名が参加しました。(午前・午後ともに同様のカリキュラム)</p> <p>参加者は、銀行の役割についてや仕事の内容、お金の偽造防止・重さ等を学び、実際に銀行で使用している端末機を使って通帳への入出金を行いました。また、当行貨幣資料館を見学し、お金の歴史について学びました。</p> <p>日時：平成 26 年 8 月 2 日(土)</p> <p>場所：福銀センタービル 4 F 研修室など</p> <p>参加：午前の部 当行グループ職員の親子 16 組 36 名  午後部 一般参加の親子 13 組 29 名</p> <p>内容：・銀行の役割について知ろう！  ・・・・社会における金融機関の役割  ・銀行の仕事とは  ・・・・銀行の仕事について知ろう！  ・お金の不思議  ・・・・一億円の重さって・・・？  ・札勘体験  ・・・・銀行員みたいにお金を数えてみよう！  ・マナー教室  ・・・・元気よくあいさつしてみよう！  ・これであなとも花咲舞！？窓口係を体験しよう！  ・・・・銀行員が実際使用している機械を操作し、お金の出し入れを実践する  ・お金の歴史を学ぼう！  ・・・・福井銀行貨幣資料館の見学</p>

銀行名	大垣共立銀行
タイトル	命名権（ネーミングライツ）取得による地域スポーツ振興への貢献
取組み内容	<p><b>【取組み内容】</b></p> <p>平成 27 年 2 月、地域の体操クラブ（NPO 法人）が体操専用体育館を購入する際に資金面で援助。</p> <p>選手の育成、体育館の維持管理のためには、相応のコストがかかることから、体操クラブから当行に対して命名権（ネーミングライツ）という形態で資金援助の申し出があり、平成 27 年 5 月、体操クラブの「チーム名」と「体育館名」の命名権を取得し、それぞれを「大垣共立銀行 OKB 体操クラブ」、「OKB 体操アリーナ」とした。</p> <p>当行から体操クラブに支払われる命名権料は、選手の育成や体育館の維持管理に活用され、当行としても広告宣伝効果が期待できるため、双方にとってメリットのある取組みとなっている。</p> <p>平成 27 年 5 月 31 日には、体育館のオープニングセレモニーが開催され、体操関係者だけでなく、多くの地域住民にご来場いただいた。</p> <p>命名権取得、ならびに体育館オープンの記事は地元メディアにも取上げられ、体操クラブの会員数増加に繋がっている。</p> <p>OKB 体操アリーナは東海地区で唯一の体操専用体育館であり、体操設備も充実しているため、地元岐阜県における新体操競技、体操競技のレベルアップが期待できる。</p>

【体育館 外観】



【体育館 内部】



銀行名	大垣共立銀行
タイトル	「OKBストリート」を起点とした地元商店街の活性化策の実施
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行は、地域金融機関として、地元と一体となった商店街活性化への取り組みをすすめている。</li> <li>・ 地元の大垣市内にある大垣郭町商店街振興組合をはじめ、大垣市、大垣まちづくり株式会社、総務省（ ）等と広く連携し、当行本店とJR大垣駅を結ぶ通りに位置する大垣郭町商店街のアーケードに「OKBストリート」の愛称を命名。これを起点として、商店街活性化に向けた各種取組みを展開。</li> <li>・ これらの取組みを通して、地域金融機関として、大垣らしい魅力ある町づくりに継続的に貢献。</li> </ul> <p>（ ）総務省・耐災害ICT研究開発の成果活用  ...情報通信ネットワークの耐災害強化のための研究開発（大規模災害においても通信を確保する耐災害ネットワーク管理制御技術の研究開発）</p> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛称の命名 大垣郭町商店街のアーケードに「OKBストリート」の愛称を命名。</li> <li>・ ストリートサイン・ストリートフラッグの設置 OKBストリートを視覚に訴え、商店街の認知度アップを図るべく、アーケードにストリートサインとストリートフラッグを設置。</li> <li>・ ベンチの設置 心地良く滞在できる商店街づくりの一環として、デザイン性に優れたベンチを設置。</li> <li>・ 防災・防犯灯の設置 安心安全な商店街の一助とすべく、LEDライトや防犯カメラ等を設置。</li> <li>・ 各種イベントの実施（主な実施イベントを記載）  地元メディアの情報発信力・番組制作力の活用  大垣郭町商店街と地元ラジオ局をマッチング。大垣で行われる祭りにタレントを招致し、ステージイベントやラジオ番組の公開収録を実施。  「OKBストリート」誕生1周年記念企画の実施  「OKBストリート」誕生1周年を記念して、地元大学生をはじめとした学生の協力を得て、商店街の一角でキャンドルアート及びハンドベルの演奏を実施。  また、併せて商店街アーケードのイルミネーションを実施。</li> <li>・ OKBストリートジャーナルの発刊 大垣郭町商店街や各商店の魅力を地域住民へ発信することを目的に、情報誌「OKBストリートジャーナル」を年3回程度発行。</li> </ul> <p><b>【取組みにおける効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ストリートサイン・ストリートフラッグの設置および、各種イベントなどがメディアで取り上げられることによる商店街の認知度アップ。</li> <li>・ まちなみとの調和に配慮したベンチの設置により、くつろぎ空間の創出。また防災・防犯灯設置により安心安全なまちづくりに貢献。</li> <li>・ OKBストリートジャーナルによる情報発信を通じて、商店街の賑わいを創出。</li> <li>・ 「商店街活性化」に対する関係者の意識の変革。</li> </ul>

銀行名	大垣共立銀行								
タイトル	「OKB森林共和国における恵みの森林づくり協定」の締結								
取組み内容	<p>【締結者】 岐阜県、揖斐川町、OKB大垣共立銀行</p> <p>【締結日】 平成27年5月12日（火）</p> <p>【目的】 揖斐川町のスキー場跡地を植樹および保育などの森林整備活動を実施することにより「恵みの森林づくり」に貢献するとともに地域社会との交流を図る。</p> <p>【内容】</p> <table border="1" data-bbox="496 898 1445 1205"> <tr> <td>名称</td> <td>OKB森林共和国</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>岐阜県揖斐川町日坂 1509-15 揖斐高原スキー場ゲレンデ跡地</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2ヘクタール</td> </tr> <tr> <td>活動</td> <td>・カエデ、クリ、ヤマザクラなどの植樹・保育（約250本） ・地域内外の誰もが参加でき、森林に触れられる環境の整備</td> </tr> </table> <p>6月27日（土）に式典を実施及び植樹活動を行い、地域の参加者との交流を図りました。</p> <p>【協定期間】 平成27年5月12日～平成32年3月31日</p>	名称	OKB森林共和国	所在地	岐阜県揖斐川町日坂 1509-15 揖斐高原スキー場ゲレンデ跡地	面積	2ヘクタール	活動	・カエデ、クリ、ヤマザクラなどの植樹・保育（約250本） ・地域内外の誰もが参加でき、森林に触れられる環境の整備
名称	OKB森林共和国								
所在地	岐阜県揖斐川町日坂 1509-15 揖斐高原スキー場ゲレンデ跡地								
面積	2ヘクタール								
活動	・カエデ、クリ、ヤマザクラなどの植樹・保育（約250本） ・地域内外の誰もが参加でき、森林に触れられる環境の整備								

銀行名	大垣共立銀行
タイトル	岐阜県との「移住定住促進に関する協定」の締結
取組み内容	<p><b>【締結者】</b> 岐阜県、O K B大垣共立銀行</p> <p><b>【締結日】</b> 平成 27 年 6 月 5 日（金）</p> <p><b>【目的】</b> 互いの人的資源などを活用して相互に幅広い連携・協力関係を深め、岐阜県への移住者と定住者とのことで岐阜県の地域振興に寄与する。</p> <p><b>【内容】</b> 岐阜県への移住促進のための県外における P R 活動 岐阜県への移住促進のための県外における相談体制の構築 岐阜県への移住および定住促進のための生活に関する支援 岐阜県への移住および定住促進のための仕事に関する支援 その他、岐阜県への移住および定住促進に資する企画・活動など</p> <p><b>【協定期間】</b> 平成 27 年 6 月 5 日～平成 32 年 3 月 31 日</p> <p><b>【第 1 回目の活動】</b> 平成 27 年 6 月 9 日（火） 「清流の国ぎふ暮らしセミナー」 開催</p>

銀行名	大垣共立銀行																																												
タイトル	地方銀行連携『地方からの贈り物』プロジェクト																																												
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元特産品生産業者の販路拡大等の支援策として、通販カタログを利用したスキームを検討し、当行を含む地方銀行6行とリッキービジネスソリューション(株)（通販カタログ運営会社）が共同で、「地方銀行連携『地方からの贈り物』プロジェクト」を発足させた。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクト参加銀行取引先企業の商品を集めた通販カタログを制作するべく、参加銀行が掲載を希望する企業を通販カタログ運営会社に紹介する。</li> <li>・上記紹介にて制作された通販カタログ「地方からの贈り物」を参加銀行の営業店舗内に設置する。</li> </ul> <p>&lt; 成果 &gt;</p> <table border="1" data-bbox="453 1032 1430 1576"> <thead> <tr> <th>カタログ</th> <th>申込期間</th> <th>参加行</th> <th>掲載商品数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Vol.1</td> <td>H22.11.29～H23.5.20</td> <td>6行</td> <td>231</td> </tr> <tr> <td>Vol.2</td> <td>H23.5.23～H23.11.30</td> <td>7行</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>Vol.3</td> <td>H23.11.28～H24.5.31</td> <td>10行</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>Vol.4</td> <td>H24.6.1～H24.11.30</td> <td>11行</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>Vol.5</td> <td>H24.12.1～H25.5.31</td> <td>11行</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>Vol.6</td> <td>H25.6.1～H25.11.30</td> <td>12行</td> <td>339</td> </tr> <tr> <td>Vol.7</td> <td>H25.12.1～H26.5.31</td> <td>12行</td> <td>343</td> </tr> <tr> <td>Vol.8</td> <td>H26.6.1～H26.11.30</td> <td>12行</td> <td>351</td> </tr> <tr> <td>Vol.9</td> <td>H26.12.1～H27.5.31</td> <td>14行</td> <td>386</td> </tr> <tr> <td>Vol.10</td> <td>H27.6.1～H27.11.30</td> <td>15行</td> <td>396</td> </tr> </tbody> </table> <p>今後も継続発行予定です。</p> <p><b>【取組み効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年11月の通販カタログ「地方からの贈り物」Vol.1の開始以降、参加銀行も着実に増え、本通販カタログがより多くの地域に設置されている。</li> <li>・上記により、地域特産品の全国への知名度向上と新たな販路の拡大が見込まれるものとする。</li> </ul>	カタログ	申込期間	参加行	掲載商品数	Vol.1	H22.11.29～H23.5.20	6行	231	Vol.2	H23.5.23～H23.11.30	7行	168	Vol.3	H23.11.28～H24.5.31	10行	262	Vol.4	H24.6.1～H24.11.30	11行	309	Vol.5	H24.12.1～H25.5.31	11行	347	Vol.6	H25.6.1～H25.11.30	12行	339	Vol.7	H25.12.1～H26.5.31	12行	343	Vol.8	H26.6.1～H26.11.30	12行	351	Vol.9	H26.12.1～H27.5.31	14行	386	Vol.10	H27.6.1～H27.11.30	15行	396
カタログ	申込期間	参加行	掲載商品数																																										
Vol.1	H22.11.29～H23.5.20	6行	231																																										
Vol.2	H23.5.23～H23.11.30	7行	168																																										
Vol.3	H23.11.28～H24.5.31	10行	262																																										
Vol.4	H24.6.1～H24.11.30	11行	309																																										
Vol.5	H24.12.1～H25.5.31	11行	347																																										
Vol.6	H25.6.1～H25.11.30	12行	339																																										
Vol.7	H25.12.1～H26.5.31	12行	343																																										
Vol.8	H26.6.1～H26.11.30	12行	351																																										
Vol.9	H26.12.1～H27.5.31	14行	386																																										
Vol.10	H27.6.1～H27.11.30	15行	396																																										

銀行名	大垣共立銀行															
タイトル	防災のための小冊子『おうちできちんとぼうさい』発行															
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当行は平成24年9月、東日本大震災をきっかけに開発した、「手のひら認証ATM『ピピット』」を全国で初めて導入。平成25年7月には大規模地震が発生した場合に自動で普通預金に切り替わる「震災対策定期預金『手のひら定期』」の取り扱いを開始するなど、ピピットのテーマソングとともに、地域に“災害時の安心と安全”をお届けする取り組みを強化。</li> <li>・本冊子はこうした取り組みを背景に、家族で「防災」について話し合う機会を提供し、地震などの災害に家族一緒になって備えていただこうとの思いから企画。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エルズプロジェクト（1）」が企画し、「大垣女子短期大学」の協力（2）を得て制作。 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）平成20年3月3日に誕生した、女性による女性のためのプロジェクトチーム「女性応援プロジェクト」の愛称。</li> <li>（2）大垣共立銀行と大垣女子短期大学は平成25年11月に、子育てなど女性を応援する取り組みを目的として、「連携に関する協定書」を締結。</li> </ul> </li> <li>・全編にマンガを使用することで、子どもから大人までが気軽に読め、分かりやすい構成で作成。</li> <li>・主な掲載内容（形態 縦 210mm×横 210mm 14 ページ） <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害の解説および備え</li> <li>非常用持ち出し品の種類</li> <li>災害用伝言ダイヤルの利用方法</li> </ul> </li> <li>・発行日 平成26年10月20日（月）</li> <li>・当行店頭で配布中（ローンプラザ・代理店含む）</li> </ul> <p>&lt; 成果 &gt;</p> <table border="1" data-bbox="454 1563 1332 1809"> <tr> <td>26年10月31日</td> <td>寄贈 10,000冊</td> <td>大垣市内小学校 22校</td> </tr> <tr> <td>26年12月9日</td> <td>寄贈 2,100冊</td> <td>海津市内小学校 10校</td> </tr> <tr> <td>27年3月17日</td> <td>寄贈 21,000冊</td> <td>岐阜県内小学校 389校</td> </tr> <tr> <td>27年3月20日</td> <td>寄贈 4,000冊</td> <td>春日井市内小学校 38校</td> </tr> <tr> <td>27年4月6日</td> <td>寄贈 4,100冊</td> <td>長久手市内小学校 6校</td> </tr> </table> <p><b>【取組み効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県、春日井市への寄贈は、一部内容を各自治体の意向に沿って「岐阜県版」「春日井市版」として発行し、地域の防災等に協力。</li> <li>・各家庭等で防災に対する意識の向上に一定の成果があるものと思料。</li> </ul>	26年10月31日	寄贈 10,000冊	大垣市内小学校 22校	26年12月9日	寄贈 2,100冊	海津市内小学校 10校	27年3月17日	寄贈 21,000冊	岐阜県内小学校 389校	27年3月20日	寄贈 4,000冊	春日井市内小学校 38校	27年4月6日	寄贈 4,100冊	長久手市内小学校 6校
26年10月31日	寄贈 10,000冊	大垣市内小学校 22校														
26年12月9日	寄贈 2,100冊	海津市内小学校 10校														
27年3月17日	寄贈 21,000冊	岐阜県内小学校 389校														
27年3月20日	寄贈 4,000冊	春日井市内小学校 38校														
27年4月6日	寄贈 4,100冊	長久手市内小学校 6校														

銀行名	十六銀行
タイトル	『第九回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」岐阜大会』の開催
取組み内容	<p>平成26年12月14日(日)、当行本店ビルにて『第九回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」岐阜大会』を開催した。</p> <p>岐阜県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的としているもので、岐阜大会は今回で5回目の開催となる。</p> <p>当日は前日より降り続いた雪にもかかわらず、岐阜県内の高校生チームが元気に会場を訪れ、金融経済の知識を競い合った。</p> <p>&lt;当日の様子&gt;</p> 

銀行名	十六銀行
タイトル	『夏休み親子特別企画「じゅうろくキッズフェスタ！」』の開催
取組み内容	<p>平成26年7月29日(火)、30日(水)、当行の栗野研修所にて『夏休み親子特別企画「じゅうろくキッズフェスタ！」』を開催した。</p> <p>5回目となる今回は、応募総数679通の中から抽選で2日間合計100組200名さまをご招待した。</p> <p>実際に行員が使用している営業店端末機を使った「通帳作成模擬体験」のほか、「お金に関するクイズ」や「親子で学ぶお金塾」を行い、お金の大切さや銀行の役割について楽しく学んだ。また、「当行卓球部に親子で挑戦」や「食品サンプル作り」、「カブトムシふれあい体験」などを通じて、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いした。</p> <p>各種イベントでは子供たちの笑顔がはじけるなど、終始大変な盛り上がりとなった。</p> <p>&lt;当日の様子&gt;</p> 

銀行名	十六銀行
タイトル	「じゅうろくプロムナードコンサート2014」の開催
取組み内容	<p>平成26年11月25日(火) 長良川国際会議場にて「じゅうろくプロムナードコンサート2014」を開催した。</p> <p>地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的としているもので、今回で18回目の開催となる。</p> <p>応募総数3,285通の中から450組900名さまをご招待し、“名フィル”の愛称で親しまれている東海地方を代表するオーケストラ「名古屋フィルハーモニー交響楽団」と、今をときめく15歳の天才ピアニスト、牛田智大氏の共演によるロシアンプログラムをお楽しみいただいた。</p>  <p>The poster for the 'Juroku Promenade Concert 2014' features a central image of a violinist's hands playing a violin. The text on the poster includes the event title in both Japanese and English, the date '2014.11.25 (火)', and the venue '長良川国際会議場'. It also mentions the featured pianist, 'ピアノ: 牛田 智大', and the orchestra, '名古屋フィルハーモニー交響楽団'. The program list includes 'モーツァルト 交響曲第1番 楽団編 Op. 36' and 'モーツァルト 交響曲第5番 木管編 Op. 34'.</p>

銀行名	十六銀行
タイトル	「十六銀行卓球教室 ～目指せ！オリンピック！！～」の開催
取組み内容	<p>平成27年2月11日(水・祝) 当行卓球部練習場(じゅうろくてつめいギャラリー)にて「十六銀行卓球教室 ～目指せ！オリンピック！！～」を開催した。</p> <p>岐阜県内の若手有力選手の中から世界で活躍できる選手の輩出を目指し、岐阜県卓球協会の協力のもとで開催しているもので、同協会が選抜した12名の女子中学生に当行卓球部が技術指導を行った。</p> <p>参加した中学生からは、「分かりやすく教えてもらえた」、「アドバイスをもらって勉強になった」といった喜びの声が多く聞かれたほか、帰り際に部員に駆け寄り丁寧に礼を言ったり、時間内に聞けなかった質問をしたりする姿も見られるなど、盛況のうちに終了した。</p> <p>&lt; 集合写真 &gt;</p> 

銀行名	静岡銀行
タイトル	地方創生セミナーの開催
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行では、平成 27 年 7 月上旬に各地方公共団体の職員を対象とした下記セミナーの開催を企画。</li> <li>&lt; セミナー概要 &gt;</li> <li>・ 名称：地方創生セミナー～地方版総合戦略策定のポイントを考える～</li> <li>・ 対象：静岡県内の地方公共団体の地方創生担当者  地方版総合戦略取りまとめ担当の企画部署のほか、実際に施策を立案する経済産業系部署（観光含む）の担当者を想定</li> <li>・ 目的：日頃、接点の少ない地公体担当者同士の出会いの場を創出し、情報交換を行うことで、各市町が直面する課題を共有し、互いに助言し合うことのできるネットワーク構築を目的とする。また、情報交換会には、静岡銀行の「地方創生推進担当者（営業店長）」が参加し、金融機関との具体的な連携について意見交換を行う。</li> <li>・ 開催時期・場所  7 月上旬 静岡県内 3 会場（静岡市、浜松市、沼津市）</li> <li>・ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>【第 1 部】  地方版総合戦略策定にあたっての KPI 設定の考え方  ～地域経済循環の視点による分析を踏まえて～  講師 / 株式会社価値総合研究所 主任研究員 鴨志田武史氏</li> <li>【第 2 部】  静岡銀行の地方創生への取り組み  講師 / 静岡銀行 地方創生部  ～地方版総合戦略に盛り込まれたアクションプランのうち、金融機関の関与が明示された項目について、静岡銀行グループが提供する主なメニューを紹介</li> <li>【第 3 部】  情報交換会（少人数のグループごとに「地方版総合戦略策定」に係る情報交換を実施）  （主催：静岡銀行、後援：静岡県・静岡経済研究所、日本政策投資銀行）</li> </ul> </li> <li>&lt; ご参考 &gt;  当行では、政府が掲げる地方創生に積極的に関与し、地域活性化に貢献するため、平成 27 年 6 月 19 日に「地方創生部」を設置して体制の強化を図っている。</li> </ul>

## 地方公共団体を対象にした「地方創生セミナー」を開催

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、地方公共団体による「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「地方版総合戦略」）の策定および推進を支援するため、地方公共団体の担当者を対象に「地方創生セミナー」を開催しますので、その概要をご案内します。

1. 名称 「地方創生セミナー」～地方版総合戦略策定のポイントを考える～

2. 対象 各地方公共団体の地方版総合戦略立案担当者、取りまとめ担当者

3. 目的

○「地方版総合戦略」の策定にあたっては、各地域ごとの人口動態や産業構造などの現状を客観的に分析したうえで、地域の強みを活かした経済対策と、それに連動した人口対策を立案します。そして、この2つの対策を推進することにより「人口と経済の好循環」を創出することが求められています。

○本セミナーでは、こうした「人口と経済の好循環」を創出するための分析手法を中心に解説します。あわせて、日頃、接点の少ない地方公共団体担当者同士の情報交換を通して、各市町が直面する課題を共有し、互いに助言し合うことのできるネットワークづくりも目的としています。

○また、情報交換会には、静岡銀行の「地方創生推進担当者（営業店長）」が参加し、金融機関との具体的な連携について意見交換を行います。

4. セミナーの概要

(1) 日時・会場など

日程	時間	会場	参加地公体数(予定)
7月3日(金)	13:30～16:30 (受付13:00～)	[浜松会場] アゴラ浜松6階会議室(浜松市中区田町322-7)	35市町
7月8日(水)		[静岡会場] 駅南支店2階会議室(静岡市駿河区南町11-1)	
7月9日(木)		[沼津会場] アゴラ沼津5階会議室(沼津市大手町4-3-45)	

(2) 内容

【第1部】地方版総合戦略策定にあたってのKPI設定の考え方～地域経済循環の視点による分析を踏まえて～  
講師/株式会社価値総合研究所 主任研究員 鴨志田武史氏

KPI(重要業績評価指標): 施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

【第2部】静岡銀行の地方創生への取り組み

講師/静岡銀行 地方創生部

～地方版総合戦略に盛り込まれたアクションプランのうち、金融機関の関与が明示された項目について、静岡銀行グループが提供する主なメニューをご紹介します。

【第3部】情報交換会(少人数のグループごとに「地方版総合戦略策定」に係る情報交換を行います)

(3) 主催/静岡銀行

(4) 後援/静岡県、静岡経済研究所、日本政策投資銀行

本件に関するお問い合わせ先/地方創生部(佐藤、高林、名倉)

電話 054-345-9014(内線2966、2968、2964)

銀行名	スルガ銀行
タイトル	「SURUGA ECO ACTION」の取り組み
取組み内容	<p>「SURUGA ECO ACTION」に基づく環境保全活動等の実施</p> <p>(1) 環境関連金融商品の取扱い webブックフリー契約の推進 インターネットバンキング利用件数の向上</p> <p>(2) 社会貢献活動の実施 「富士山ごみ減量大作戦」へ参加し、清掃活動を実施 平成26年度は6月、8月の2回に参加 18時以降のライトダウン活動の実施 平成26年度は年8回実施</p> <p>(3) エコオフィス化の推進 店舗の新設やリニューアルオープンの際に、環境に配慮した設備の導入を継続的に推進 ・店内照明はLED照明 ・店舗屋上に太陽光パネルを設置 ・エコガラス、カーボンオフセット付リサイクル材の利用</p> <p>(4) 環境に関する啓蒙活動 社内報へ環境活動に関する記事を掲載 環境問題に関する勉強会の実施</p> <div data-bbox="456 1375 1482 1742" style="background-color: #e0f2f1; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">「SURUGA ECO ACTION」は、環境活動に対する当社の宣言であり、 環境活動を4つの分野に分け、それぞれに取り組んでおります。 各分野に積極的に取り組むことで、社会の一員としての当社の役割を果たしてまいります。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <p style="background-color: #43a047; color: white; padding: 2px 5px;">環境関連金融商品のお取り扱い</p> <p style="background-color: #43a047; color: white; padding: 2px 5px;">社会貢献活動の実施</p> <p style="background-color: #43a047; color: white; padding: 2px 5px;">エコオフィス化の推進</p> <p style="background-color: #43a047; color: white; padding: 2px 5px;">環境に関する啓蒙活動</p> </div> </div> </div>

銀行名	清水銀行
タイトル	静岡県立大学経営情報学部 記念講演「地域金融論」開催
取り組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生の金融・経済に関する実践的な知識の習得に資する講義を提供することで、地域の金融教育の普及に貢献し、将来の地域社会の発展を担う人材を育成する。</li> <li>・ 「地域金融論」の講義を通じて、学生が金融機関、特に地域金融機関の業務について知識を深めると共に職業について考える機会を持つことができる場を提供し、新たな職業観の形成や就業意識を高めることへつなげていく。</li> </ul> <p>【取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本講義は金融経済教育の取り組みの一環として、平成 17 年度より毎年開催している。</li> <li>・ 平成 26 年度で開講 10 周年を迎え、講義最終日には豊島頭取を講師とする記念講演を行った。</li> <li>・ 平成 26 年度における講義は、79 名の受講生に対し、平成 26 年 10 月から平成 27 年 2 月の間に全 13 回開講した。また、カリキュラムは以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 最近の経済環境について</li> <li>◆ 金融と地方銀行の役割</li> <li>◆ 決算書の見方</li> <li>◆ 地域密着型金融に基づく融資推進～創業期・成長期～</li> <li>◆ 地域密着型金融に基づく融資推進～成熟期・再生期～</li> <li>◆ 静岡県中小企業の海外進出と銀行のサポート、今伸びている静岡県中小企業「成長分野」と銀行のサポート</li> <li>◆ 新聞の読み方とマーケット解説（株・債券/円高・円安）</li> <li>◆ ライフプラン・マネープランの立て方について</li> <li>◆ 資産形成と資産運用</li> <li>◆ ローンについて</li> <li>◆ 活躍する卒業生</li> <li>◆ コンプライアンス、就職活動に役立つ CS・マナー</li> <li>◆ 豊島頭取による記念講演</li> </ul> </li> </ul> <p>【取り組みの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業評価アンケートの結果では、本講義を受講した学生の 97%が「講義内容に興味・関心を持てた」と回答している。</li> <li>・ 「大学で学ぶ会計学が、実利社会で如何に活かされるか」というテーマに沿いストーリーを持たせたカリキュラムを提供すると共に、地域社会で働くことの大切さを学ぶことができる講義として大学との連携を図ることで、「社会に出た自分」を具体的にイメージできる講義として学生からも好評を得ている。</li> </ul>

銀行名	清水銀行
タイトル	三保松原植林・清掃活動
取り組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の資産を守るため、地域金融機関として地元を誇る富士山の世界文化遺産と共に構成資産に登録されている「三保松原」の景観維持および保全と再生を目指す。</li> <li>・ 松枯れに強い抵抗性クロマツを植林することで、当行が景観を次世代へ受け継ぐ担い手となる。</li> </ul> <p><b>【取り組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動日：平成26年12月6日</li> <li>・ 活動面積：8.7ha</li> <li>・ 活動内容：植林（抵抗性クロマツ植林：70本） 活動区域内の清掃</li> <li>・ 清掃参加者数：65人（当行内定者63人、本行員2人）</li> </ul> <p><b>【取り組みの効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取り組みは毎年行っており、植林した松は合計で1,550本にのぼる。</li> <li>・ これにより、三保松原の景観の維持と松原の保全・再生に貢献している。</li> </ul>

銀行名	清水銀行
タイトル	第 47 回清水銀行杯フレンドリーシティ清水少年少女サッカー大会
取り組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちがスポーツに生き活きと取り組めるよう、地域におけるスポーツの振興を図り、上記大会に協賛している。</li> </ul> <p><b>【取り組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年 1 月 25 日に開催された決勝戦では、清水エスパルスのパルちゃんが選手入場の先導や優勝・準優勝チームと記念撮影を実施した。</li> <li>併せて、エスパルスアンバサダーの齊藤俊秀氏、清水エスパルス OB の市川大祐氏、エスパルスサッカースクール初の女性コーチである小倉氏によるサッカー教室を開催した。</li> <li>優勝チームには賞状・優勝杯に加えて、副賞としてエスパルス開幕戦（清水銀行デー：平成 27 年 3 月 8 日(日)）のチケット（12 チーム 192 人分）を贈呈。</li> <li>清水銀行デー当日は、優勝チームの記念写真を IAI スタジアム日本平のアストロビジョンで紹介した。</li> </ul> <p><b>【取り組みの効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本大会は「清水銀行杯」として第 26 回（平成 6 年 1 月）大会より 21 年間 21 回にわたり開催している。</li> <li>本大会は参加制限がなく、誰でも参加できるよう運営されており、サッカーに取り組む少年少女の裾野拡大に一役買っている。</li> <li>地域の発展や青少年育成につながる CSR 活動であり、「サッカーの街清水」の発信（本大会は SBS テレビ「sole いいね！」にて放送）にも貢献している。</li> </ul>

銀行名	三重銀行
タイトル	NPO を応援する取組み
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b>  当行で地域通貨を研究していた際、地域通貨の発行に携わる地元NPOと出会い、NPOが持つ地域活性化の担い手としての高い可能性を認識。</p> <p><b>【取組内容】</b>  「子育て支援」や「環境保全」など、毎年対象となる活動分野を設定して県内のNPO団体を募集し、総額1百万円を寄付する「NPOサポートファンド」を平成16年に創設。以降、地元NPOに毎年100万円を寄付し、活動を応援。平成26年度は、「環境保全」「次世代育成支援」を主な活動分野とする16団体に2～11万円を寄付。  また、NPO団体が国や自治体等から委託金・助成金等を受ける場合に、資金交付までの「つなぎ資金」として融資する商品「NPOローン」を平成17年に開発。平成26年度は、NPO向け融資として、2件/7百万円のご融資を実行。</p> <p><b>【効果】</b>  事業遂行の意欲がありながら資金調達の手段がなく、思うように活動できない団体に対し、「NPOサポートファンド」やNPO向け融資を通じて期待に応えることができた。  NPO団体との意見交換から派生して、様々な地域貢献活動を推進することができた。</p>

銀行名	三重銀行
タイトル	「夏休み！銀行ワクドキ体験隊」の開催
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b>  ・当行は、「次世代育成支援」を社会貢献活動の柱としており、地域の小学生に銀行業務や金融について学んでいただく機会を提供するために、平成 19 年より本イベントを開始した。</p> <p><b>【取組内容】</b>  ・小学校高学年と児童と保護者を参加対象とし、  （１）勉強しよう！…お金や銀行のはたらきについての講義、クイズ  （２）体験しよう！…「お札を数えよう」（札勘）「１億円を持ってみよう」  （３）探検しよう！…銀行内の見学（ロビー、金庫室など）  （４）頭取にきいてみよう！ の４つのプログラムに沿って、実施している。  （全プログラムで３時間程度）</p> <p><b>【効果】</b>  ・事後のアンケート等においても、参加者の方から好評いただいている様子。  ・マスコミ等にも取り上げられ、当行のイメージアップにおいても有意義なものになっており、「親子で楽しめるイベント」として浸透してきている。</p>

銀行名	百五銀行
タイトル	「百五の森」での追加植樹
取組み内容	<p>環境保全活動の一環として、平成 18 年から森林づくり活動を行っており、これまでに三重県内 4 か所の「百五の森」で植樹活動に取り組んできました。</p> <p>そのようななか、平成 26 年 11 月に津市白山町にある「百五の森（青山高原）」で、平成 27 年 3 月には伊勢市東豊浜町にある「伊勢 百五の森」で、追加植樹を行いました。当行役職員のなかからボランティアを募り、のべ約 70 名で 320 本のシラカシやアカマツの苗木を植樹しました。</p>



銀行名	滋賀銀行										
タイトル	クラウドファンディングによる地域産業復興										
取組み内容	<p>&lt; 取組経緯 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滋賀県産品や食材のブランド化にむけて、新たな取引先応援スキームを検討してきた中、“金融を通じた地域ブランドを育成する有力な手段”としてクラウドファンディングに着目。</li> <li>・ 平成 23 年 5 月に、ミュージックセキュリティーズ株式会社（本社・東京都、代表取締役・小松真実、以下MS社）と全国で初めて提携。</li> <li>・ 平成 26 年 10 月 31 日に、「ふるさと投資連絡会議（事務局：内閣官房）」が設立され、当行は構成員として参画。設立シンポジウムにはパネラーとして登壇し、当行の取組内容を紹介。</li> </ul> <p>&lt; クラウドファンディングのスキーム図 &gt;</p> <p>&lt; クラウドファンディングによる小口ファンド組成実績 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行からの紹介によりこれまで 11 件の個別ファンドが組成され、総額 98 百万円の資金調達につながっている（平成 27 年 6 月末時点）。</li> </ul> <p>最近のファンド事例</p> <table border="0"> <tr> <td>「有機野菜の酵素エキスファンド」</td> <td>健康補助食品のブランド化</td> </tr> <tr> <td>「グラシートルファンド」</td> <td>サプリメントの販路拡大</td> </tr> <tr> <td>「八幡靴ファンド」</td> <td>手作り伝統靴の事業拡大</td> </tr> <tr> <td>「京たまごファンド」</td> <td>純国産たまごの販路拡大</td> </tr> <tr> <td>「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」</td> <td>松茸山の整備費用</td> </tr> </table>	「有機野菜の酵素エキスファンド」	健康補助食品のブランド化	「グラシートルファンド」	サプリメントの販路拡大	「八幡靴ファンド」	手作り伝統靴の事業拡大	「京たまごファンド」	純国産たまごの販路拡大	「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」	松茸山の整備費用
「有機野菜の酵素エキスファンド」	健康補助食品のブランド化										
「グラシートルファンド」	サプリメントの販路拡大										
「八幡靴ファンド」	手作り伝統靴の事業拡大										
「京たまごファンド」	純国産たまごの販路拡大										
「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」	松茸山の整備費用										

< 滋賀銀行の取り組みの特徴 >

1. クラウドファンディング向け専用ファンド設立による取引先支援

- ・ 当行からの出資により「呼び水」効果が期待できる小口ファンドに対しては、「滋賀の魅力発信ファンド」および「しがぎんふるさと投資ファンド」から個別出資を実施。
- ・ 平成 27 年 6 月末日までに 6 ファンドに対して、個別出資を行っている。

2. ファンド運営事業者であるMS社のサポート

- ・ 当行が主催する「エコビジネスマッチングフェア 2015」にMS社がブースを出展（平成 27 年 6 月）。クラウドファンディングの普及に向けた支援を行っている。

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」設立について >

- ・ 平成 27 年 2 月 2 日に、“クラウドファンディングの手法により組成された小口ファンド”を主たる投資対象とする「しがぎんふるさと投資ファンド」を設立。**全国初**のふるさと投資ファンド。
- ・ 同ファンドはクラウドファンディングの手法により、地域ブランドの魅力向上や地域資源を活用した新商品・サービスの提供に取り組む事業者をサポートすることを目的としている。ふるさと投資ファンドを通じて、「ふるさと名物」の開発、販路開拓、地域ブランド化に努めていく考え。

しがぎんふるさと投資ファンド概要

正式名称	しがぎんふるさと投資ファンド投資事業有限責任組合
設 立 日	平成 27 年 2 月 2 日
総 額	1 千万円
存続期間	7 年
投資対象	地域資源活用や観光など地域活性化に取り組む滋賀県内の事業者がクラウドファンディングの手法を利用して設立した個別ファンド等

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」からの第 1 号出資案件 >

- ・ 平成 27 年 3 月 2 日付で、MS 社が運営するクラウドファンディングのプラットフォーム「セキュリテ」で組成された以下の小口ファンドに対して、第 1 号投資を実行。

【対象ファンド名】 「有機野菜の酵素エキスファンド」

【企 業 名】 株式会社リスペクト

【代表者名】 代表取締役 伊藤 定紀

【所 在 地】 滋賀県大津市 【設立年月】 平成 17 年 8 月

【従業員数】 4 名

【事業内容】 無農薬・有機栽培の農産物を原料にした植物酵素エキス開発

【金 額】 ファンド総額は 3,150 千円（当行からの出資額は非公表）



カットした野菜や果物を  
黒糖に漬け込みエキスを抽出



それぞれのエキスを混ぜ合わせ  
発酵させます

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」からの第2号出資案件 >

(平成27年6月に投資実行)

【対象ファンド名】 「近江牛と松茸のあばれ食いファンド2」

【企業名】 株式会社魚松 【代表者名】 代表取締役 廣岡 利重

【所在地】 滋賀県甲賀市 【設立年月】 昭和50年9月

【従業員数】 20名

【事業内容】 国産松茸の復活を目指すための松茸山整備費用

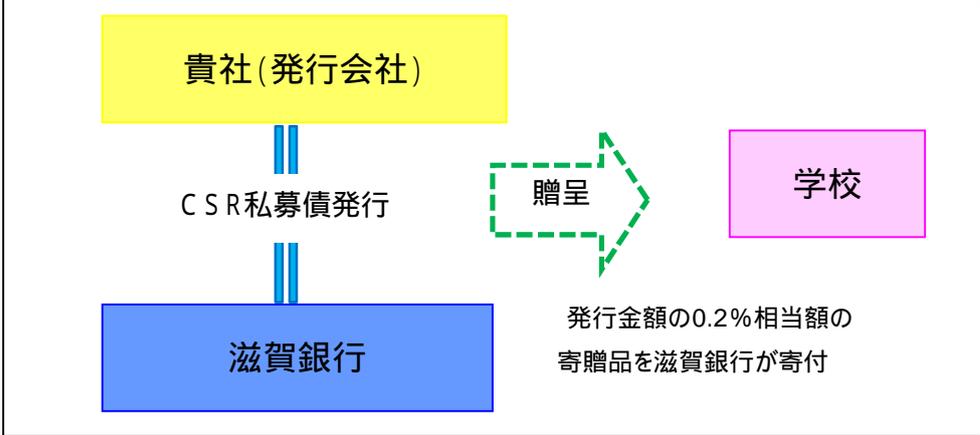
【金額】 ファンド総額は14,910千円(当行からの出資額は非公表)



< 今後の取り組み >

- ・ 全国の一般個人投資家から出資を募ることで、取引先のファン層を拡大できることが大きな利点。「地域の新しい事業の芽を育てる」観点で、引続き積極的に取り組んでいく。

以上

銀行名	滋賀銀行
タイトル	CSR 私募債「つながり」を通じた小学校等への寄贈品贈呈
取組み内容	<p>平成 26 年 11 月 21 日に CSR 私募債「つながり」の取り扱いを開始。  本私募債は、財務内容等の厳しい適債基準を満たし、かつ当行独自の環境格付「PLB 格付」にて一定水準の格付を得られた企業さまが発行されるもの。  私募債発行時には、同私募債発行記念として、発行金額の 0.2%相当額を当行が拋出し、図書やスポーツ用品など「子供たちの学びや成長を応援する物品」を発行企業の希望を参考に、学校へ寄贈。  平成 27 年 5 月末時点で、本私募債の趣旨に賛同いただいた 43 社の企業さまが CSR 私募債を発行され、当行より 19 の小学校等に 394 万円相当の寄贈品贈呈を行っている。</p> <p>【CSR 私募債の仕組み】</p>  <p>発行金額の0.2%相当額の寄贈品を滋賀銀行が寄付</p> <p>【寄贈品の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクター、スクリーン</li> <li>・ 集会用テント</li> <li>・ デジタルカメラ</li> <li>・ タブレット</li> <li>・ アコーディオン</li> </ul>